

2020年5月15日

各位

会社名 株式会社レナウン
代表者名 代表取締役社長 毛利 憲司
(コード番号 3606 東証第一部)
問合せ先 コミュニケーション戦略部長 熊谷 潔
(TEL 03-4521-8089)

民事再生手続開始等に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日、東京地方裁判所より再生手続開始決定および管理命令を受けましたので、お知らせいたします。管理命令の発令により、当社の管財人に永沢徹弁護士が選任されました。

なお、当社の子会社各社については、民事再生手続等の法的整理は予定されておりません。

これに伴い、当社の子会社各社の当社に対する債権について取立不能のおそれが生じたので、併せてお知らせいたします。

当社は今後、管財人の下でスポンサー探索を行い、当社グループの事業の維持再生に取り組むこととなります。

本件再生手続開始によって、債権者の皆様をはじめ、これまでご支援とご協力を頂きました関係各位に多大なるご迷惑をお掛けする事態となりましたことにつき、誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

1. 再生手続開始の理由

当社は、1902年の創業以来、アパレル関連製品の企画・製造・販売を手掛け、全国の百貨店・量販店・衣料品店等に対して卸売事業を行うほか、直営店において小売事業を行っておりますが、近年は、消費者の衣料品に対する購買行動の多様化、節約志向による家計に占める衣類の支出割合の低下等に伴い、売上高が低迷しておりました。

このような経営環境の中、当社は、2019年8月に中期経営計画“Target 2023”を策定し、「お客様と深く結びつく」、「新たなお客様との出会いを増やす」、「お客様との継続的な繋がりを支える基盤を構築する」との基本方針の下、主力事業等への選択と集中、サブスクリプションサービス「着ルダケ」事業の本格化およびEC事業の強化、不採算・低効率な売場の見直し等からなる効率的な経営の追求等を目指して参りました。

しかしながら、2019年12月期におきましては、消費税増税による消費低迷、夏季の台風による店舗休業、記録的な暖冬による防寒衣料の不振などにより、主力販路である百貨店向け販売が苦戦し、自助努力による経営改善によってはこれらの悪影響を吸収するには至っておりません。

そうした中、当社は、親会社である山東如意科技集团有限公司の子会社である恒成国際発展有限公司に対する2019年12月期中に支払期日の到来する売掛金の回収が滞ったことにより、同期に貸倒引当金繰入額5,324百万円を計上し、8,309百万円の営業損失を計上することとなりました。また、かかる売掛金の回収遅滞にともない、同期中に入金されるはずであった同額が入金されないこととなったため、当社の2019年12月期の現金および現金同等物の期末残高は1,418百万円（2019年2月期の同残高比△3,227百万円）まで落ち込むこととなりました。

これに加え、2020年3月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大により全国の百貨店・量販店等で営業自粛の動きが広がり、消費者の巣ごもり傾向および不要不急の外出控えによる購買行動の変化のため、当社の商品は著しい販売減少を来たすこととなりました。2020年4月7日には、政府より7都府県に緊急事態宣言が発令され、16日にその対象地域が日本全国に拡大したことに伴い、百貨店・量販店・ショッピングモールがほぼ全店休業となり、当社は2020年春夏物の商品につき、主力販売チャネルでの販売ができないこととなりました。

この間、当社は資金の調達および売掛金の回収に注力いたしましたが実現せず、5月中旬以降に到来する債務の支払の目処が立たない事態となったことから、今般やむなく民事再生手続開始決定を受けることになりました。

2. 負債総額 約 13,879 百万円 (2020年3月31日現在)

3. 債権の取立不能のおそれ

当社が民事再生手続開始決定を受けたことにより、当社子会社各社の当社に対する債権に取立不能のおそれが生じております。当社子会社各社の当社に対する債権の種類および金額は以下のとおりです。

①株式会社レナウンインクス

(2020年3月31日現在)

債権の種類	金額	連結純資産に対する割合
売掛金	255 百万円	1.66%
合計	255 百万円	1.66%

②株式会社ダーバン宮崎ソーイング

(2020年3月31日現在)

債権の種類	金額	連結純資産に対する割合
売掛金	46 百万円	0.30%
未収入金	7 百万円	0.05%
短期貸付金	300 百万円	1.96%
合計	353 百万円	2.30%

③株式会社レナウンエージェンシー

(2020年3月31日現在)

債権の種類	金額	連結純資産に対する割合
売掛金	0 百万円	0.00%
短期貸付金	625 百万円	4.08%
合計	625 百万円	4.08%

※上記①②③とも、グループ間の債権であるため、連結純資産に与える影響はないものと考えております。

※当社の2020年12月期第1四半期連結決算が未確定であることから、上記①②③の連結純資産に対する割合は、当社の2019年12月期連結決算における連結純資産15,335百万円に対する割合を表示しております。

4. 今後の見通し

今後は、東京地方裁判所および同裁判所から管財人に選任された永沢徹弁護士の下、スポンサー探索を行い、当社グループの事業の維持再生に取り組むこととなります。

なお、当社株式は、本日付で東京証券取引所の整理銘柄に指定され、東京証券取引所が定める規程により所定の期間を経た後に上場廃止となる見込みです。

お問い合わせ先

株式会社レナウン コールセンター

電話 東京 03-4521-8230

大阪 06-7177-3860

受付時間 月曜日～金曜日 午前10:00～午後5:00

※お取引先各位、店舗運営者各位のお問い合わせは、当社の各担当部署宛てにお願いいたします。

以上

(参考) 再生手続の概要および会社の現況

1. 再生手続の概要

(1) 申立日	2020年5月15日
(2) 管轄裁判所	東京地方裁判所
(3) 事件名	令和2年(再)第7号
(4) 管財人	東京都中央区日本橋3丁目3番4号永沢ビル5階、永沢総合法律事務所 弁護士 永 沢 徹

2. 会社の現況

(1) 名称	株式会社レナウン	
(2) 所在地	東京都江東区有明三丁目6番11号TFTビル東館6階	
(3) 役員の状態	取締役会長	邱 亜夫
	代表取締役社長執行役員	毛利 憲司
	取締役	孫 衛嬰
	取締役	邱 晨冉
	取締役	王 燕
	取締役上席執行役員	崔 強
	取締役上席執行役員	坂井田幸義
	取締役上席執行役員	西岡 拓弥
	社外取締役	松岡 昇
	社外取締役	趙 宗仁
	常勤監査役	内田 慶子
	社外監査役	笠 浩久
	社外監査役	吉田 猛
(4) 事業内容	アパレル製品および雑貨の企画・製造・販売	
(5) 資本金	18,471,060,460円	
(6) 設立年月日	2004年3月1日	
(7) 大株主および持株比率	氏名または名称	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
	SHANDONG RUYI TECHNOLOGY GROUP CO LTD. (山東如意科技集团有限公司)	32.96
	BEIJING RUYI FASHION INVESTMENT HOLDING (北京如意時尚投資有限公司)	20.13
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1.77
	株式会社三井住友銀行	1.76
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会 社 (信託口)	1.11
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会 社 (信託口5)	1.04
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会	0.64

	社（信託口2）		
	モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社		0.60
	株式会社SBI証券		0.46
	株式会社リックホールディングス		0.45
(8) 株主総数	58,354名（2019年12月31日現在）		
(9) 株式の状況	（発行する株式の種類および発行済株式総数） 普通株式 101,307,449株		
(10) 従業員数	905名（連結）（2019年12月31日現在）		
(11) 労働組合	レナウン労働組合		
(12) 最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			
	決算期	2018年2月期	2019年2月期
		2019年12月期	
連結純資産（百万円）	25,725	21,923	15,335
連結総資産（百万円）	46,942	39,713	32,344
1株当たり連結純資産（円）	254.38	216.79	151.65
連結売上高（百万円）	66,396	63,664	50,262
連結営業利益又は損失（百万円）	215	△2,579	△7,999
連結経常利益又は損失（百万円）	565	△1,998	△7,795
親会社株主に帰属する当期純利益又は損失（百万円）	1,352	△3,942	△6,742
1株当たり連結当期純利益又は損失（円）	13.37	△38.98	△66.68
1株当たり配当金（円）	0	0	0

以上